

障がい者支援についての 取り組みと諸問題を問う

議員 ボランティア団体への支援状況を伺いたい。

健康福祉部長 社会福祉協議会が設置しているボランティアセンターがボランティアコア・ディネーターとしての機能を持ち、活動したい人と紹介してほしい人をつなぐ活動拠点として、十分な活動ができるよう運営費の補助などの支



点字表示された視覚障害者のための封筒

議員 ガイドヘルプの活用状況はどうか。
健康福祉部長 過去3年間の利用状況は、平成18年度が延べ利用件数5件、19年度が4件、20年度が7件となっている。

議員 市から送付する封筒に送付元を点字案内する考えはないか。
健康福祉部長 視覚障害者の情報のバリアフリー化の推進のためにも検討は必要と認識している。



みわ かずよし

援を行っている。また、ボランティアの育成については、ボランティアの発掘、育成を図るため、ボランティアセンターにおいて各種の養成講座や体験講座を開催しており、昨年度はボランティアスクールとして中・高生の点字教室や入門及び初級手話講習会、初めてのボランティア体験プログラム事業、障害児者ボランティア養成講座などを実施している。

広報蔵について

議員 市長のマニフェストの実施状況を掲載した理由と検証の公平・公正性について伺いたい。

総務部長 公平公正という視点はわかるが、市としてやっていくべき情報提供かというふうにとらえているというところがある。

桜並木の環境整備について

議員 桜並木に植栽されている樹木の維持・管理をどのように行っているか。

都市整備部長 樹木の維持管理については年3回の消毒を初め、桜や低木の剪定などを実施しているところであり、南田桜並木保存会、地元町会近隣の方に協力をいただきながら維持管理に努めている。

一般質問

市税等の滞納債権約26億円 今こそ悪質滞納者の一掃を！

議員 平成20年度決算ベースによる市税等の滞納債権の実態とその滞納整理対策について伺いたい。

総務部長 滞納債権の実態だが、市税債権は10億4,645万円、国民健康保険税は14億4,508万円、市税外収入のうち介護保険料は2,914万円、後期高齢者医療保険料は286万円、水道料金は4,502万円、下水道使用料は1,650万円、保育料は389万円、留守家庭児童保育料は37万円、市営住宅使用料は446万円、学校給食費は361万円、入学資金貸付金は949万円、奨学金貸付金は971万円、市立病院医療費は1,944万円となっている。

同催告、共同徴収を実施するとともに、担保力のある滞納者に対する差し押さえの実施や不動産公売を実施するなど滞納債権の解消に努めているところである。

議員 市長として今後滞納整理について、どういう方向性で対応していくのか。

市長 政策を実現する財源の確保という側面と税の公平性という側面から非常に重要な課題だと位置づけて取り組んでいる。また、メリハリのあ

る取り組みが大事であり。支払う能力がありながら滞納しているという実態については、差し押さえを含めて厳しく対応していく。

学校体育館の耐震化について

議員 学校体育館の耐震化について、整備計画等の具体的な方策は考えているのか。

市長 平成23年度に校舎が終われば24年度から体育館の耐震工事に入りたいという思い



道路交通法が改正され解禁になった三人乗り自転車（錦町3丁目）



いちのせき かずい

三人乗り自転車に 助成を

議員 三人乗り自転車解禁となったが、子育て支援として市の助成はできないか。

健康福祉部長 現時点においては、財源などを考慮すると、三人乗り自転車購入の一部助成の実施は大変難しい。

高額医療・介護費合算の手続きを簡素にできないか

議員 今年8月から申請が始まったが制度の概要はどのようなか。

健康福祉部長 医療費と介護費の両方の負担があることによる負担を軽減するもの。上限額を超えた場合、その超えた分が支給される。

※たとえば、夫婦ともに75歳以上の住民税非課税世帯で、自己負担が60万円の場合、上限31万円を超える分、29万円が支給（払い戻し）される。（年齢と所得により、上限額は異なる。）

議員 制度が複雑で分かりづらいが対象者に申請書類を渡すようにできないか。

健康福祉部長 国民健康保険連合会のデータにより、市では時期は未定だが、対象の市民に申請書を送付したい。

議員 蕨市国保以外の保険に入っている人はどうか。

国民健康保険税の減免制度について

議員 条例による減免状況を伺いたい。

市民生活部長 04年度から08年度の5年間で98件、約361万円減免をした。ただし08年度分には後期医療制度創設による措置分、23件、約41万円を含む。

議員 条例減免した場合の、国や県の補填のしくみはどうなっているのか。

市民生活部長 09年度の国の措置で、余儀なく離職などした市民に減免した場合、それを補填する。県では、国が補填しない場合に、半分を補填している。

議員 暮らしが厳しい市民の相談を受け付ける窓口の、横の連絡はどのようになっているのか。



かじわら ひであき

市民生活部長 医療保険課では今年度から専用相談コーナーを設け、プライバシーに配慮して相談にのり、必要に応じて、生活相談（福祉総務課）や納税相談（納税推進室）につなぐようにしている。

議員 職員には、国保・介護・税金・社会福祉など広い知識が必要だ。相談にあたる職員の努力を評価する。

市民生活部長 職員を増やせない中で接遇を改善している。



国保税の減免相談を受ける窓口

あつたか市政を問う

保育園の害虫駆除見直しをどのように考えているのか



害虫駆除の実施方法が検討される市立保育園

絶までとはいっていない。

現在採用している害虫駆除に一定の効果はあるものと判断しているが、くるみ保育園では現在でも生息数が多いことから、毎月一週間連続して捕獲した数を調査中であり、これをもとに今後の害虫駆除の実施方法を検討していく考えである。

議員 今後、害虫駆除方法の見直しについてどのように考えているのか。

市長 専門業者の意見も聞いて、どういった方法がより少なくてできるかという研究をしていくことで、子どもたちの環境を整備していきたい。

市民サービスの向上について

議員 市民からの苦情はどのように対応しているのか。

総務部長 電話や手紙、メー



すが たかし

ルを通じていただいた市民の声は、職員の業務や接遇の改善に生かす貴重な意見として各関係部署へ送達している。

議員 今後の更なる市民サービス向上のため職員の人材育成、資質向上をどのように図っていくのか。

総務部長 実践的な接遇マナーやクレーム対応の実習を中心とした市民サービス向上研修を実施するなど、さまざまな研修を繰り返して、職員の意識改革に努めていきたい。

情報セキュリティ対策について

議員 本市が保有する情報資産の持ち出し等の取扱い規定はどのようか。

総務部長 蕨市情報セキュリティ対策基準の中で外部に持ち出される記憶媒体については、管理部を設けて適切に管理しなければならないと規定しており、各課において記憶媒体の管理について厳しく規定を定めている。

総選挙後の自治体運営の影響はどう考えているか



経済活性化を図るため導入される高速道路無料化

速道路の無料化」また、目玉政策である「子ども手当」に対する見解を伺いたい。

議員 新政権による補正予算の基金一部凍結に伴う本市の影響についてどう考えているのか。

総務部長 基金を財源とした執行については、国、県の動向を注視し、本市に及ぶ影響は最小限にとどまるよう、景気対策の継続も国と地方の協議の中で強く要請していくものと考えている。

議員 新政権の税制改正の焦点であるガソリン税などの暫定税率の廃止、また、直轄事業負担金の廃止、公共事業の見直し等ムダ削減による「高

総務部長 高速道路の無料化による経済効果の試算、税金の使い道の優先順位、併せて二酸化炭素の排出量が増えるのではといった環境問題の議論もあり、国民全体で論じられるものと考えている。子ども手当については、本市の場合、試算すると中学までの子どもが8,596人なので、年間約2億5,900万円と膨大な予算となる。この創設は市町村の事務負担が過大にならないように、地方や現場の意見を充分に反映させる制度設計が必要であると考えている。

高齢者福祉の充実に ついて

議員 高齢者福祉サービスとしての「家族介護慰労金」の利用実態と、介護家族への経済的な支援となる在宅高齢者



たかはし えつろう

介護手当の創設及び取り組みについて伺いたい。

健康福祉部長 家族介護慰労金については、介護保険サービスを利用せず、在宅で高齢者を介護している市民税非課税の家族に対して給付するものだが、20年度はこの利用はなかった。在宅高齢者介護手当の創設については、12年度までの「寝たきり老人手当」の制度廃止の経緯があるが、どのような形が在宅介護の支援に効果的かを含めて総合的に検討をしていきたい。

新型インフルエンザ 予防について

議員 ワクチン接種に対する公的助成はどう考えるか。

健康福祉部長 市では、65歳以上の方の季節性インフルエンザ、3種混合、麻疹、風しんなどの予防接種の助成は行っているが、さらなる助成という点では、財政的に厳しいと考える。

一般質問

市立病院改革プランの進捗状況はどうなっているか

議員 市立病院の改革プラン進捗状況について経営改革はどう取り組まれているのか、具体的に伺いたい。

病院事務局長 本年3月末に策定された経営改革プラン並びに平成21年度市立病院経営改革方針をもとに経営目標を掲げ、その達成に向け、院長のリーダーシップのもと全職員が一丸となり、行動計画の実行に取り組んでいる。

これまで地域医療連携に

することや費用コストの削減、病床利用率の向上、常勤医師の確保、情報提供の充実、医療現場からの意見の反映など、改革プランにある行動計画のうち24項目を実施し、文書料の見直しや患者意見の継続的集約など8項目については、現在、実施に向けた準備を進めているところである。そのほかにも接遇レベルの向上や外来待ち時間の改善など検討中の項目も多々あ



耐震化を考慮した水道施設（中央浄水場）

中央浄水場改修工事 について

議員 周囲との環境に配慮した浄水場施設づくりはどのように考えているのか。

水道部長 配水池の構造が地下式から地上式となるため、従来の景観から比較すると高さに対する圧迫感が出てくる



いまい りょうすけ

古紙類の回収について

議員 新聞販売店、古紙回収業者が自宅前に出された新聞紙を回収し、ポケットティッシュ、トイレットペーパーと交換しているが、市としての点についてどのように認識しているか。

市民生活部長 古新聞を集積所まで持っていかななくても、自宅前に置いておけば回収される利便性もあり、多くの市民の方々が利用していると認識している。

一人暮らし高齢者などの見守り体制づくりができないか



国の生涯スポーツとして推進されるグラウンドゴルフ（中央7丁目）

議員 高齢者世帯の現状と一人暮らし世帯などへの見守り体制の検討はどうか。

健康福祉部長 実際の高齢者一人暮らし世帯は966世帯であり、状況把握や相談などは民生委員、地域包括センター、老人介護保険センター、社会福祉協議会などがそれぞれ行っている。今年度は災害時要支援者名簿を作成する計

議員 画であり、関係団体などと情報を共有し避難支援対象を選定する。地域での見守りネットワークの充実に生かしたい。

議員 行政が中心的な役割を果たした見守りネットワークが実施され、日常的に見守り活動が行われている自治体もある。情報ルールの明確化を前提に、本市内の活動や市民の努力をより効果的に結ぶためのネットワーク作りを求める。

新型インフルエンザ対策について

議員 発生状況と見通しはどうか。

市民生活部長 9月9日までに市内24人の感染を確認した。今後、拡大傾向と考えられる。

議員 国・県の対応が変更されたが、本市の対応はどうか。



すずき さとし

市民生活部長 現在の調査対象は集団感染のみ。厚労省の指針改定を受け、県では発熱外来を廃止し、一般医療機関での診察に切り替えた。本市では小中学校等からの報告で状況を把握し、公表は慎重に対応している。

議員 前回の質問で市立病院でも診療する方向を求め、その後、国の指針改定もあったが市立病院の対応はどうか。

病院事務局長 可能な限り受ける影響を抑止し医療業務の維持に努めている。発熱患者は玄関前で検温・問診・検査を行い、陽性の場合は院内を通らず入れる内科第4診察室で治療する。

議員 限られた施設・スタッフの中で工夫して積極的に対応されていると評価するが、検査等の場所については改善を求める。総合病院としての機能や地域との連携を生かし、より積極的な診療を望みたい。

ほかに 図書館分館の充実について質問。

期日前投票所の増設を求める



蕨市唯一の期日前投票所（自治会館）

議員 公職選挙における期日前投票所を現在の一か所から増設すべきと考えるが市選挙管理委員会及び市長の見解を伺いたい。

選挙管理委員会 蕨市は他市と比較して市の面積が狭隘であることから、今まで期日前投票所は1カ所に対応してきたが、期日前投票所における投票率が増加傾向にあることから、今後検討してまいりたいと考えている。

市長 選挙というのは国民

議員 市立病院における人工透析の運営はどのように行われているのか。

病院事務局長 当院では月曜日、水曜日、金曜日は2クール、火曜日、木曜日は1クールで実施している。1クール目は午前9時と9時20分、2クール目は午後2時と2時15分に分けてそれぞれ入室をしている。

ベット数は18で、そのうち2ベットは感染者用と緊急用に確保している。透析可能なベット数は実質的には16ベットとなっており、現在、月

市立病院の運営について

るいは市民が国政なり市政なり、そうした政治、行政に参加していく一番大事な機会であるから、その投票率が向上していく上での環境整備という面から大事だと考えている。

生涯学習フェスティバルについて

議員 生涯学習フェスティバルに対する本市の関わりについて伺いたい。

教育長 各地区の生涯学習フェスティバル実行委員会に事業委託し、生涯学習を地域に広め、市民の学習活動を推進するため、地域にふさわしい催し物やイベント等を市内7つの公民館を会場に秋に開催している。

フェスティバル終了後は、各地区ごとに実行委員会の反省会を開催し、事務局である公民館長を通して、各実行委員会へ出された意見や課題について報告、協議され、予算要望や事業推進への課題等があれば改善を図るよう検討を行っている。



おおしま こういち

蕨市の災害対策について どう取り組んでいくのか

議員 避難支援プランの全体計画の策定状況について伺いたい。

市民生活部長

昨年度より防災担当課及び福祉担当課を中心とした庁内連絡会で、災害時要援護者の取り組み方針について、他の自治体の策定例も参考にしながら検討を重ねており、今年度中に策定する予定である。

議員 台風・ゲリラ豪雨での

水害被害を受けた家屋に対して、どのような対応をしているのか。

都市整備部長

床上浸水したとき、または土砂の堆積のため、一時的にその住戸に居住することはできない程度の被害を受けたときは、蕨市災害見舞金及び弔慰金の贈呈に関する条例に基づき、災害見舞金として、1世帯当たり5千円を被災者に贈呈している。

また、生活の立て直



水害対策のため積まれた土のう（中央2丁目）



おおいし こういち

所への対応はどうか。

都市整備部長

被害を最小限に食いとめるため、浸水防止行動の全般的なこととして、交通安全を配慮してバリケードなどによる交通停止、U字溝及び雨水ますの清掃、家屋への浸水を防ぐため、土のう積みなどの対応を図ることにしている。

ごみ集積所での問題 について

議員 指定ゴミ以外の投棄に

対する対応と防止策について伺いたい。

市民生活部長

特に町会に加入していないワンルームマンション等の住民が使用している集積所などは、ごみ出しマナーが悪く、分別ができていない傾向がある。市としてはワンルームマンション所有者の協力をいただき、チラシとともに啓発用のごみ袋を配布するなどして引き続きPRに努めてまいりたいと考えている。

一般質問

病院経営が改善している 状況について



全職員で経営改革に取り組む蕨市立病院

議員 自民党政権は医療費を

抑制するため医師を増やさない政策を行い、診療報酬を引き下げてきた。そのため公立病院の多くが赤字経営になり、蕨市立病院も05年度から赤字になった。頼高市長は病院経営改革プランを策定して赤字脱却を図っており、効果が出ているとのことだが、詳しく報告してもらいたい。

病院事務局長 病院長が今年

4月、全職員に「改革プラン」に基づく経営方針の説明会を行い、「意識改革」と「改革を行うスピード」を強調した。職員全員が質の高い医療の提供と患者サービスに心がけ、経営意識やコスト意識を持ち、可能なことは迅速に対応する取り組みを行ってきた。その意識改革は、医師や看護師の患者受け入れに対する意識の変化につながり、患者増につながっている。

議員 過去には病院の対応に

不満を持つ人がいたのも事実だが、今は患者サービスに心がけていることを大いにアピールしたほうがいい。

保育園の待機児童対策 について

議員 厚労省が今年4月1日

時点で調査した待機児童数は全国で2万5,384人に及



しむら しげる

び、前年度比で1・3倍に急増している。自公政権が保育所建設を怠ってきたからであり、昨年度は全国で16力所しか増えていない。本市は来年度完成する蕨駅西口の公共公益施設の2階を民間の認可保育園にする予定だが、待機児童を減らすために保育園の定員を可能な限り多くするべきだと思いがどうか。また、家庭保育室に預ける保護者の負担を軽減するために、市の補助金をもっと増やすべきだ。

健康福祉部長

今まで60名と言ってきたが、65名にしたい。家庭保育室の負担軽減については研究していきたい。

国保の医療費負担金 減免制度について

議員 減免制度を利用しやすい

ように改善すべきだ。
市民生活部長 国の動向や近隣市の状況も調査し研究する。
ほかに 錦町6丁目の公園整備で、住民の意見反映の仕方について質問。

ぶらっとわらびのルート改善 どう検討を進めていくのか



市民の足として大活躍のぶらっとわらび

議員 市民から、ぶらっとわらびのルートについて、南町4丁目下蔵通りも通ってほしい、乗りつなぎが悪い、市役所や市立病院などの目的地が遠すぎる、もう少し利用しやすいとしてほしいとの声が多いが、どう改善していく考えか。

市民生活部長 アンケート調査の自由意見欄にも多岐にわたる意見、要望が寄せられたところである。運行ルートの変更については、バス運行業

者、藤警察等関係先、周辺住民の理解等、協議も必要であること、車両台数や運行時間という制約もある中で、慎重に進めていくことが必要な課題である。現在区画整理により道路状況も変わりつつある地域もあることから、そのような時期を踏まえてルート改善について研究していく。

蕨市平和都市宣言 25周年にむけて

議員 来年9月が蕨市平和都市宣言25周年にあたるが、多くの自治体で設置している「平和都市宣言市」の塔を本市内に設置してはと思うがどうか。

総務部長 この宣言は、蕨市民が世界のあらゆる国の核兵器の速やかな廃絶を願い、平和を願う心を結集して、平和都市であることを力強く宣言したものであり、来年度は節目の年



やまわき のりこ

学校体育館の整備について

を迎えることから、近隣市やすでに設置している市の事例を調査研究していく中で検討を進めていきたい。

市長 この平和宣言に改めて光を当て、市民の意見を聞いていろいろな形で平和都市宣言を残していきたい。

議員 児童や地域住民が多く利用する学校体育館のトイレや屋内の整備改修が求められているが、今後どう整備改修していく考えか。

教育部長 災害を想定した防災機能を有する施設として、耐震化工事と併せたトイレ、床改修などの工事を計画的に行う必要がある。耐震化も含め大規模改修工事には多額の費用を要することから関係部局と協議を重ね、適切な施設改修の実施にむけ研究していきたい。

ほかに 「子どもたちの食の問題」について質問。

あつたか市政を問う

指定管理者制度について 今後の取り組みを問う

議員 市民会館・市民体育館をはじめ、五つの施設が指定管理されているが、現在までの導入効果はどうか。

総務部長 施設の管理運営の効率化という観点からいうと、導入前の平成17年度と平成20年度の所要経費を決算ベースで比較すると、全体で約1、800万円の経費削減が図られており、平成18年から20年度の3カ年の累計では約5千万円の経費削減効果となっている。

議員 現在、指定管理されている公の施設のほかに、市が住民のためにサービスを提供している施設で、制度導入を検討している施設はあるのか。

総務部長 適切な施設については、その開設に合わせ導入を図っていくこととしており、今後も施設の性質や整備のタイミングなどを考慮しながら検討を進めてまいりたい。

にぎわいのある蔵づくりについて



公共公益施設が整備される7番街区高層ビル

議員 蕨駅周辺が以前のように求心力を発揮していくとともに、また、駅周辺だけでなく市全体が元気を取り戻していく方策が中心市街地活性化基本計画の中で求められていると考えている。

市民生活部長 駅西口地区は、土地区画整理事業で近代化され、現在に至っているが、交通体系の変化や少子高齢化の進行、消費者ニーズの変化などで、にぎわいや活力が薄れてきている。

議員 市内商店街を一元化するための組合組織化への支援を、行政の大きな役割として果たしていただきたいと考えているがどうか。

市民生活部長 商店街の法人化に当たっては個々の商店街の法人化と、市内の商店街を1つにまとめる連合会方式等があるが、市としては、第4次蕨市総合振興計画基本計画の中でも商店街の組織強化の支援が掲げられていることから必要な支援をしてまいりたい。



いけがみ ともやす

見沼代用水の環境対策 暫定整備する考えはないか

議員 現状における水環境の課題と、錦町5丁目地内の見沼代用水を暫定整備する考えはないか。

都市整備部長

蕨市内を流れる見沼代用水は、近年の都市化に伴い農業用水としての機能が低くなり、流量や流速がなく、北町5丁目地内のヘドロ堆積を初め、錦町5丁目地内の春日公園周辺においては、素堀の水路が蛇行していることにより、ヘドロが堆積しやすく、また、ごみなどの不法



環境悪化で整備が待たれる見沼代用水（錦町5丁目）

また、暫定改修については、北町5丁目から錦町5丁目地内のヘドロの浚渫を行うことにより、一定の流量と流速が確保され、水環境の向上が図られるものと考えているが、錦町5丁目地内の春日公園北西側周辺の水路を暫定整備するには、事業費の確保を初め、区画整理事業との整

合性も考慮しなければならず、現時点においては、暫定整備の実施は難しいものと考えている。

理科教育の問題と課題について

議員 児童生徒の理科はなれの深刻化が話題になっているが、本市においては、どのような対策を実施しているのか。

教育長 市内の中学2年生全員を対象にサイエンススペシャル授業と題して、埼玉大学の先生方による科学のおもしろさを体験してもらうための特別授業を実施している。

昨年度は、国の天然記念物で絶滅危惧種の食虫植物ムジナモについて学習し、本年度は、星の世界と題して最近のスバル観測からわかった新しい星の存在の可能性についてスペシャル授業を実施した。

また、小学校3校に理科支援員を配置し、観察や実験の支援を含めた理科授業の充実を図っている。



いけがみ とうじ

あつたか市政を問う

一般質問

比企 孝司 議員

蕨駅周辺の自転車対策について



利用者の距離制限緩和が期待される西口第1駐車場

議員 空駐車場の活用は進展しているか。利用者の距離制限の緩和はどうか。

市民生活部長 利用者の距離制限の緩和については、現在駅から900メートル以上の方が利用対象となっているが、制限を緩和することにより利用申し込みが増加し、特に東口では、現在の900メートル以上の方が登録できなくな

議員 新設する南町の保管場所ほどの程度効果が期待できるか。

市民生活部長 新設する保管場所は476.62平方メートルあり、約400台の放置自転車の収容が可能である。保管場所の収容能力がふえることにより効率的な撤去作業が行われ、放置自転車減少につながるかと考えている。

議員 川口市・蕨市担当職員、議員を含めた協議をする場、

協議会を設けるべきではないか。

市民生活部長 川口市の担当課とは連絡をとりながら毎年蕨駅周辺放置自転車クリーンキャンペーンとして同日に実施し、放置自転車解消への啓発をしている。今後も川口市の担当課と連携し、放置自転車対策を実施していくので、ご質問の協議会については設置する考えはない。

**あんしん歩行エリア
塚越指定について**

議員 効果的な事故防止のため、県・県警に信号機や照明付き道路標識設置など働きかけることはできないか。

市民生活部長 信号機や道路標識の設置については警察の判断になるが、市民の方からのご要望があれば、蕨警察署に要望書を提出する。

交通事故の少ない安全で安心して暮らせるまちづくりのため関係機関と連携を図りながら改善してまいりたい。



ひき こうじ

行政視察報告

総務常任委員会

- 日程
平成21年11月10日～11日
- 視察市
兵庫県姫路市
兵庫県明石市
- 調査内容
「姫路市防災センターについて」
「明石市立学校園庭芝生化推進事業について」
- 調査報告
姫路市防災センターは、地震災害など迅速かつ効果的に対応するため、災害が発生あるいは発生する恐れがある場合において、関係部局及び機関と連携し、消防防災活動の中枢機能を果たす施設であるとのことでした。
翌日の明石市立学校園庭芝生化については、ライフスタイルの変化に伴い、子どもたちの運動不足、体力低下などが深刻な問題となっており、遊びたくなるような環境づくりや体力向上など、育成するために保護者・地域住民の参画を得て、芝生化推進に向けて一体となり、子どもを育て見守る機運を醸成しているとのことでした。



環境福祉経済常任委員会

- 日程
平成21年11月9日～10日
- 視察市
岩手県遠野市
岩手県釜石市
- 調査内容
「遠野型すこやかネットワークについて」
「地域生活応援システム推進事業について」
- 調査報告
遠野市では、「健康づくり」「自立した生活」をめざす情報通信技術と関係機関相互のネットワークを利用した「遠野型すこやかネットワーク」を視察。利用者が自己管理をすすめ、医師等が情報を共有することで適切なアドバイスを得られる等の特徴があります。



釜石市では、市内7地域に生活応援センターを設置し、保健福祉・公民館事業・行政窓口業務を一体的に実施する地域応援支援システムを実施しています。唐丹地区センターを訪れ、実際の業務や成果、苦労などもお聞きしました。

教育まちづくり常任委員会

- 日程
平成21年11月4日～5日
- 視察市
大阪府東大阪市
大阪府大東市
- 調査内容
「社会教育複合施設の運営について」
「小学校の統廃合について」
- 調査報告
東大阪市の児童文化スポーツセンター「ドリーム21」は、プラネタリウム・常設展示室・アスレチックのスポーツホール・多目的ホールを持つ複合施設です。施設運営における指定管理者選定のプロセスが大変参考になりました。
少子化の進行による、大東市の小学校統廃合に関しては、統廃合検討委員会の答申から、すばやく三ヶ月で市教委が基本方針を決定したこと、そして合意形成の手法について学ぶべき点が多々あった、とても有意義な視察研修でありました。



人口減少下における都市経営。市民にとってより暮らしやすく、環境に配慮した持続可能な社会の実現に向けて。

人口減少社会の都市経営

— 人・まち・環境 —

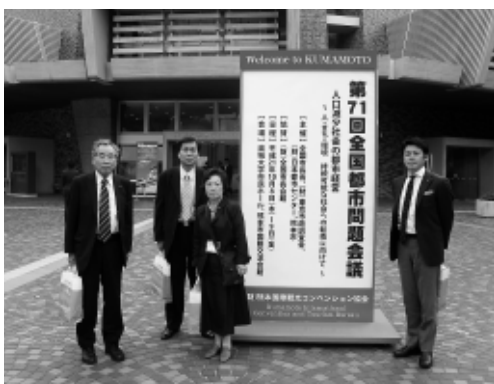
第71回 全国都市問題会議

10月8日・9日の二日間にあたり

翌日は、「市民の共有財としての『まちなか』再生」をテーマとして

視察団団長 今井 良助

「人口減少社会の都市経営」をテーマとした全国都市問題会議が熊本市で開催されました。熊市議会からは、染谷一子議員、松本徹議員、須賀敬史議員、そして私、今井良助と事務局職員の計5名が参加しました。初日は「人口減少時代の都市経営」のテーマでの講演と熊本市長による「人口減少社会を見据えた都市づくり」についての事例報告があり市民参加によるまちづくりや活力あふれるまちについての提言がありました。午後には樹一市村酒蔵セーラ・マリ・カミングスの「小布施発、台風娘のまちづくり」の講演と、池田市長による「地方分権から地域分権へ」をテーマとして、地域住民と協働して特色あるまちづくりを行うことの重要性などの報告がありました。最後に、熊本大教授の「持続可能な『コミュニティ再生の課題』」についての講演があり1日目の会議を終了しました。



平成21年9月定例会議案等に対する各会派の賛否結果

議 案 名	新生会	共産党	公明党	民主党	結果
所得税法第56条の廃止を求める請願書	×	○	○	○	採択
「消費税の引き上げ反対を求める意見書」の提出を求める請願書	×	○	×	×	不採択
生活保護の母子加算の復活を求める意見書の提出を求める陳情書	×	○	×	○	不採択
蕨市税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	可決
蕨市国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	可決
蕨市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	可決
蕨市立病院使用料及び手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	可決
平成21年度蕨市一般会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	可決
平成21年度蕨市老人保健医療特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	可決
平成21年度蕨市介護保険特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	可決
平成20年度蕨市一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	認定
平成20年度蕨市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	認定
平成20年度蕨市老人保健医療特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	認定
平成20年度蕨市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	認定
平成20年度蕨都市計画事業錦町土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	認定
平成20年度蕨都市計画事業中央第一土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	認定
平成20年度蕨市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	認定
平成20年度蕨市後期高齢者医療特別会計決算認定について	○	○	○	○	認定
平成20年度蕨市立病院事業会計決算認定について	○	○	○	○	認定
平成20年度蕨市水道事業会計決算認定について	○	○	○	○	認定
所得税法第56条の廃止を求める意見書	×	○	○	○	可決

市議会の傍聴にお出かけください

市議会では、市民の皆さんの日常生活に関わる条例のほか、区画整理や道路整備、福祉サービス等、市が進めようとするさまざまな事業の計画や予算など、大事な案件が審議・決定されています。

こうした審議が行われる市議会は、原則として年4回の定例会（3月、6月、9月、12月）が開かれており、その本会議は、会議公開の原則から、だれでも自由に傍聴できるところとなっています。

今月は議会の開催月です。日程を確かめ（議会事務局 ☎433-7733）傍聴にお出かけください。

市議会ホームページをご利用ください

市議会のしくみや市議会議員の紹介、過去の定例会・臨時会の会議録（現在、平成12年1月臨時会から平成21年9月定例会分まで掲載中）などが、ホームページでご覧になれます。お気軽にご利用

ください。

○ホームページの利用方法

市議会のホームページは、蕨市のホームページ（<http://www.city.warabi.saitama.jp>）とリンクしています。まず、蕨市のホームページをお開きください。次に、蕨市議会をクリックすると、簡単にご覧になれます。

編集後記

この度の役職の変更に伴い、新たに二人の編集委員が任命され、編集に取り組む運びとなりました。

市議会だよりも市民の声を反映させて頂き、加えて議会改革により、市民の皆さんより評価を頂いてまいりましたが、さらに親しみやすく、わかりやすい紙面づくりに一層の努力を編集委員一同、傾注していく所存です。

どうぞ、これからも紙面はもとより、議会に対してもご意見、ご要望を各議員もしくは議会事務局までお寄せ頂ければ幸いです。

議会だより編集委員

委員長 池上 東二
委員 川島 善徳

比企 孝司

須賀 敬史

山脇 紀子

高橋 悦朗

大嶋 公一